

運営推進会議

期 日：平成 30 年 7 月 31 日（火）

時 間：午後 13 時 30 分～

会 場：城山庵 グループホーム

次 第

- ① はじめに

- ② 城山庵の実績及び活動報告

- ③ 家族アンケートの報告

- ④ 事例検討

- ⑤ その他

- ⑥ おわりに

小規模多機能型居宅介護

平成 30 年 6 月

登録人数 16 人 (男性 1 名 女性 15 名)

平均介護度 1.88

要支援 2…2 名 要介護 1…5 名 要介護 2…6 名

要介護 3…2 名 要介護 5…1 名

平均年齢 85.69 歳

利用統計

	平成 30 年 6 月
通いサービス	211 回
訪問サービス	145 回
泊まりサービス	8 回
平均利用回数/週	5.9/W

認知症対応型共同生活介護

平成 30 年 6 月

入所者数 9 名 (男性 1 名 女性 8 名)

平均介護度 2.00

要介護 1…3 名 要介護 2…3 名 要介護 3…3 名

平均年齢 86.89 歳

城山庵行事報告

「赤間病院在宅サービス
利用者の集い」6/16
赤間病院デイケアで今年も「在宅サ
ビス利用者の集い」を開催しました。吉
武のひょっとこ踊りやバナナのたた
き売りで会場は賑わいました。



《七夕・家族会 7/7》

七夕の行事と合わせて家族会を開催しました。利用者のご家族がボランティアでピアノやギター
の演奏をしてもらい、タペストリーを一緒に作りました。家族会では GH と小規模合同で家族アン
ケートの報告や意見交換をおこないました。介護している不安や入所に至るまでの家族の気持ちな
どご家族それぞれの介護観をうかがう事ができました。



《施設見学》

7/4 家族会「ひまわりの会」



《地域講演》

- 5/28 「認知症のお話」 神湊公民館
- 6/21 「お口のケアと介護予防」
日の里 3 丁目公民館
- 6/27 「介護施設ってどうやって選ぶの？」
ひかりヶ丘公民館

《高齢者擬似体験 7/23.25》

新人職員の職員教育のため高齢者の身体的な不自由さやケアを受ける側の気持ちを体験してもらいました。宗像社協から疑似体験グッズの「もみじセット」を借りて、錘やゴーグルなど装着し作業に取り組んだり食事やりハビリパンツを使用する感覚など体験しました。

《これからの予定》

- 8/6 地域講演「お口のケアと介護予防」
村山田公民館
- 8/7 地域講演「みんなで楽しく介護予防」
江口公民館
- 8/16 城山庵盆踊り
- 9/14 GH 外部評価
- 9月 推進会議・防災訓練



農産加工係が今年も梅干しを漬
けました。文化祭で販売します！

議事録

平成 30 年 7 月 31 日

平成 30 年度 第 2 回運営推進会議		出席者：平田委員 石松委員 戸丸委員 安部委員 後藤委員 渚上委員（介護保険課） 城野委員（小規模利用者家族） 井村委員（GH利用者家族） 城山庵：田中部長（代表者） 小方（管理者） 幸田（小規模計画作成担当者） 添田（GH計画作成担当者） 書記：添田
自：13時30分	開催日 平成 30 年 7 月 31 日（火）	
至：15時20分	場所 城山庵 GHフロアー	
議題 ① はじめに ② 「城山庵」の実績・行事報告 ③ 家族アンケートの報告 ④ 事例検討 ⑤ その他 ⑥ おわりに		
① はじめに	平田委員よりはじめの挨拶をいただきました。	
②「城山庵」の実績・行事報告	*幸田より資料に添って説明 ・小規模の登録 16 名 通いサービスは 211 回、訪問サービスは 145 回、泊りサービス 8 回、週平均利用回数は 5.9 回/W。 ・GH の入居は 9 名。 （渚上委員）小規模のショートステイ 8 回のうち何人位の方がどのような理由で利用されたのですか。 （小方）冠婚葬祭や家族の用事、レスパイト目的の利用もあります。利用者としては夜は自宅で過ごしたと希望される方がほとんどなので、通所で夕食まで提供して自宅にお送りすれば泊らなくても良い場合もあります。 （井村委員）泊りの費用はどの位ですか。また、急な泊りの依頼があった時は、職員配置などどのように対応されているのですか？ （幸田）泊りのサービス自体は定額の小規模の利用料に含まれています。あとは部屋代やリネン費として宿泊費が 1 泊 2000 円とお食事代です。 （小方）泊りの予定は、前月の 25 日ぐらいまでに伺って職員のシフトを作っています。急な依頼があった時はその時に職員の配置を調整しています。 （後藤委員）うちも母が城山庵を利用していたとき急用で朝泊まりを相談して受け入れていただいたことがありました。 （井村委員）宿泊費が 2000 円は良心的ですね。 （平田委員）今後の予定にある防災訓練はいつあるのですか？ （小方）今年の防災訓練は次回の推進会議とあわせて行う予定です。宗像市の防災訓練は 9 月 8 日で、その日は石丸の公民館に参加する予定です。	
③家族アンケートの報告	*幸田より資料に添って説明 今年のアンケートの回収率は、GH100%、小規模 87%と高い回収率でした。 7 月 7 日にあった七夕の行事と家族会で家族アンケートの報告をおこないました。	

<p>(共通項目)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・城山庵にボランティアで参加する内容については、掃除や草取りという意見が多く、ほかにレクレーションや脳トレ、楽器の演奏等がありました。家族会の中でご家族から城山庵の方で草取りの日時を決めてもらったら都合のつく家族が参加してはどうかという提案がありました。また、七夕の行事に、ご家族がボランティアでピアノやギターの演奏をして下さいました。 ・ご家族が家族会で聞きたい事や話したい事では、事業所の運営については赤間病院のホームページを見ていただくよう紹介し、認知症については家族会で田中部長から「認知症」の話をしました。宗像市の入所施設は、入所施設の一覧を資料として配布しています。
<p>(GH)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の生活満足度では生野菜を増やして欲しいと要望がありました。生野菜は、付け合わせとして提供していますが献立表には記載していません。また高齢者の好みや食べやすさでは煮物や酢物、温野菜のほうを好まれます。健康を考えても高齢者は腎機能が低下してくるので生野菜より温野菜のほうがカリウムの量も少なくなり適しています。一部のヘルパーさんが冷たい反応とありましたがこれについては、これからも職員へは接遇について指導をおこなっていきます。 ・利用者へ対してご家族が支援できる事については外出、外食、面会という回答が多かったようです。利用者がご家族にみせる表情は、職員が接する時とは全く違ってとてもうれしそうです。できるだけ利用者と過ごす時間を作っていただきたいと思います。
<p>(小規模)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模利用のメリットは「家族に合わせた利用時間や回数」や「柔軟にサービスを変更できる」というところでした。 ・ご家族が将来介護を受ける時に必要と思う支援は安否確認や見守りとあり、このニーズには小規模サービスが適していると思います。外出や買い物等自分で出かけられなくなった時の支援も必要と思われています。 <p>(石松委員) ごみ出しや買い物、話し相手は地域の方がした方が良い事ですか？</p> <p>(小方) それも必要と思います。ごみ出しはボランティアのグループもできていますね。</p> <p>(石松委員) ボランティアはできてもニーズは少ないようです。 隣近所の協力が必要なんですね。赤間病院に地域包括ができましたが、どんな相談が寄せられていますか？</p> <p>(田中部長) 今年で開設して2年目になりますが、色々なケースがあります。 例えば、家がゴミで溢れていて、食事に子バエが跳んでいる様な状況でも人の世話になりたくなくて介入が困難なケースがあります。</p> <p>(石松委員) ごみ出しは問題ですね。道路が渡れずゴミ捨てにいけないうき近所の人が協力しています。また、買い物に行けなくなった時、離れたところに住んでいる子どもが買物をして来ています。買物をする事で会いに来る機会が増えてこれはこれでいいと思います。</p> <p>(小方) 困っていても、言っていく先がわからない人もいますね。</p> <p>(平田委員) GH で外出を希望される方が多いですが、車が多いのでボランティアも事故が心配ですね。</p>

	<p>(小方) 外出は基本小人数で、ほぼマンツーマンに近い状態で出かけています。また、家族に協力していただいて現地で合流するなど工夫しています。</p> <p>(井村委員) 昨年度の職員研修の実績を次回教えて下さい。それから城山庵の昨年度の職員の定着率と、定着率を高める為の工夫を教えてください。</p> <p>(小方) 研修については、城山庵の全体の研修会でよろしいですか。</p> <p>(井村委員) 全体でいいです。</p> <p>(小方) では、次回に用意します。定着率については、県では97%以上を目標とされていますが、計算式に当てはめると昨年は1名が退職して定着率は99%でした。今年は2人退職したので、定着率は変わります。定着への工夫ですが、職員は女性がほとんどなので家庭や地域の行事などで休みが取り易いようにしています。家族が反対すると女性は働きません。過去には介護休暇をとった人や怪我で長く休んだ人もいます。その分、職員同士もお互いに協力してもらっています。それと再雇用は、健康と仕事に支障がない限り、パート職員は年齢の制限はせず継続してもらっています。</p> <p>(田中部長) 定着率を高めるために給与に関しても、病院全体で介護職員やパート職員の賃金を改善できるよう努力しています。</p> <p>(小方) 赤間病院は比較的福利厚生もよく、職員旅行や向学心のある職員には研修も沢山あり恵まれていると思います。</p> <p>(田中部長) 職員は資格をとったらもっと楽な所に辞めて行くので人材確保も大変です。</p> <p>(石松委員) マンパワーの確保は大事ですね。それぞれの立場で工夫するしかありませんね。</p> <p>(小方) うち、ご家族が協力的なので、職員もとても励みになっています。ところで淵上さんにお尋ねしますが、宗像市と他の市の小規模の事業所の集まりで、避難訓練、防災訓練の他に防犯訓練も実施しなければならないと聞いたのですが、防犯訓練は義務ですか。どのような訓練をすると良いのか教えていただけませんか。</p> <p>(淵上委員) 義務ではないと思いますが、確認してまた連絡します。</p>
④事例検討	<p>* 事例を小方より説明</p> <p>事例については個人が特定されないよう報告し、意見交換を行ないました。</p>
⑤その他	<p>平田委員より不養生のすすめから「本当に朝食は大切か？」の資料を配布。</p>
⑥おわりに	<p>次回 開催日時：10月9日(火) 13:30より</p> <p>場所：城山庵グループホームフロアー</p>